

プレス発表資料



令和 4 年 10 月 6 日
秋 田 大 学

令和 4 年度秋田大学高大接続教育フォーラム開催

秋田大学（学長：山本文雄）は、令和 4 年 10 月 28 日（金）、令和 4 年度秋田大学高大接続教育フォーラム（共催：秋田県教育委員会、後援：秋田県高等学校長協会）を開催します。

第 1 部では、高校、大学の双方で行われている情報教育への新たな取り組みについて、代表の先生方に事例報告を行っていただき、高校・大学の情報教育と ICT 活用に関する情報を共有し、意見交換を行います。第 2 部では、各教科のグループセッションを実施し、教科ごとの高大接続教育への議論を行い、新たな高大接続の教育改善に繋げるための意見や情報交換等を行います。

日 時：令和 4 年 10 月 28 日（金） 13：30～16：30
会 場：秋田大学手形キャンパス内（一般教育 1・2 号館，学生支援棟）
対 象：本学教職員，秋田県内高校教員，その他の秋田県内大学及び高校教育関係者

プログラム 13：30 開会・挨拶（受付 13：00～）

【第 1 部】実践報告、質疑応答（対面・Zoom 配信）

〈発表者〉

水戸部 一孝（秋田大学 教授）

佐々木 重雄（秋田大学 准教授）

小川 智大（秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭）

15：00 【第 2 部】グループセッション（対面）

〈物理〉高校と大学のオンライン授業・ICT 活用の実践事例

〈化学〉高校と大学初年次教育での実践例からみる，化学の講義，
実験における ICT 教材の有効性

〈数学〉学生・教員大討論会。オンライン授業や教材と対面授業では？

〈英語〉ポストコロナを意識した英語授業の実施形態及びその課題

〈生物〉生物の高大接続教育で出来ること，したいこと

〈DS・情報〉高校と大学のデータサイエンス・情報教育について

（DS：データサイエンスの略）

〈教科横断〉コロナ禍における探究的な学び

16：30 閉会

参加費：無料

申込締切：令和 4 年 10 月 14 日（金）まで

申込方法：チラシの裏面により FAX，Email または高大接続センターHP 申込フォームにてお申し込みください。

【申込み・問い合わせ先】

秋田大学総合学務課高大連携室

電話：018-889-3045／FAX：018-889-3169

Email：setsuzoku@jimu.akita-u.ac.jp

高大接続の新展開： 情報教育への新たな取り組み

令和4年 **10月28日** (金)

時間 **13:30～16:30**

会場 **秋田大学
手形キャンパス**

プログラム

13:00 受付

13:30 開会・挨拶

第1部

実践報告(対面・Zoom)

14:30 質疑応答

14:45 ～ 休憩・会場移動 ～

15:00 第2部

グループセッション(対面)

16:30 閉会

- ※1 会場の詳細や申込み方法等は裏面をご参照ください。
- ※2 第1部・第2部ともにご自身の専門教科にかかわらず自由に参加できます。

参加
無料

第1部 実践報告(対面・Zoom)

定員
56名

高校・大学の双方で行われている情報教育への新たな取り組みについて事例報告を行うことで、高校・大学の情報教育とICT活用に関する情報を共有し、意見交換を行います。

大学

水戸部 一孝 (秋田大学情報統括センター長・大学院理工学研究科 教授)
佐々木 重雄 (秋田大学教育文化学部 地域社会・心理実践講座 准教授)

高校

小川 智大 (秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭)

第2部 グループセッション(対面)

教科別に分かれ、第1部の事例報告を基に教科指導における円滑な高大接続教育について情報交換・協議を行います。

『各教科におけるオンライン授業・ICT活用の効果と問題点』

物理:「高校と大学のオンライン授業・ICT活用の実践事例」

化学:「高校と大学初年次教育での実践例からみる、化学の講義、実験におけるICT教材の有効性」

数学:「学生・教員大討論会。オンライン授業や教材と対面授業では？」

英語:「ポストコロナを意識した英語授業の実施形態及びその課題」

生物:「生物の高大接続教育で出来ること、したいこと」

DS・情報:「高校と大学のデータサイエンス・情報教育について」

(DS:データサイエンスの略)

教科横断:「コロナ禍における探究的な学び」



主催 秋田大学

共催 秋田県教育委員会
後援 秋田県高等学校長協会

【問い合わせ先】 秋田大学総合学務課高大連携室
〒018-8502 秋田市手形学園町1番1号
TEL:018(889)3045 FAX:018(889)3169
E-mail:setsuzoku@jimu.akita-u.ac.jp

会場案内

第1部 実践報告 (一般教育2号館103)

第2部 グループセッション

※グループセッションは教科別と教科横断グループがあります。

・教科別グループ

物 理 (一般教育1号館302)

「高校と大学のオンライン授業・ICT活用の実践事例」

化 学 (一般教育1号館303)

「高校と大学初年次教育での実践例からみる、化学の講義、実験におけるICT教材の有効性」

数 学 (一般教育1号館107)

「学生・教員大討論会。オンライン授業や教材と対面授業では？」

英 語 (学生支援棟2Fミーティングルーム)

「ポストコロナを意識した英語授業の実施形態及びその課題」

生 物 (一般教育1号館304)

「生物の高大接続教育で出来ること、したいこと」

DS・情報 (一般教育1号館301) ※DS:データサイエンスの略

「高校と大学のデータサイエンス・情報教育について」

・教科横断グループ (一般教育1号館103)

「コロナ禍における探究的な学び」

会場案内図(手形キャンパスMAP)

【注意】

- ・平日のため、混み合うことが予想されます。満車等により駐車できない場合は総合案内所へお立ち寄りいただき、指示に従ってご駐車いただけますようお願いいたします。(路上駐車や秋田大学以外の施設・敷地への駐車は絶対におやめください。)
- ・通行・駐車中の事故・盗難等の責任は一切負いかねますので、十分にお気をつけいただけますようお願いいたします。

申込方法

下記の事項を、E-mailまたはFAXによりお送りいただくか、高大接続センターのホームページの専用申込みフォームからお申込みください。

送り先

E-mail : setsuzoku@jimmu.akita-u.ac.jp

F A X : 018-889-3169

ホームページ

<https://www.akita-u.ac.jp/kdcenter/index.html>

もしくは「秋田大学高大接続センター」で検索



ホームページ QRコード

令和4年度秋田大学高大接続教育フォーラム参加申込書

申込締切10月14日(金)

①氏名		②所属	
③連絡先	TEL		
	E-mail		@
※E-mailをご記入いただいた方は必ず「setsuzoku@jimmu.akita-u.ac.jp」からのメールを受け取れるように設定してください。			
④参加希望プログラム			
第1部 ※第1部は定員(56名)になり次第締め切ります。また、「参加する」にチェックを入れた方は、対面またはZoomをお選びください。			
<input type="checkbox"/> 参加する (<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> Zoom) <input type="checkbox"/> 参加しない			
第2部			
<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない			
※「参加する」にチェックを入れた方は、参加ご希望の教科もしくは教科横断グループにチェックを入れてください。			
・教科別グループ			
<input type="checkbox"/> 物理 <input type="checkbox"/> 化学 <input type="checkbox"/> 数学 <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 生物 <input type="checkbox"/> DS・情報 (DS:データサイエンスの略)			
<input type="checkbox"/> 教科横断グループ			

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、本フォーラム開催にあたり連絡が必要な場合にのみ使用し、それ以外の目的で使用いたしません。